

五

5-0066

0128

明治十七年六月

神戸港ニ於テ獨逸國軍艦ストツニ及
フリンツアダルベルト號各局ニテ水雷火海上
射的演習一件

五

外務省

5-0066

0129

記録局寫

明治三十七年七月一日
公府局藏受
七月一日

外申ハ一〇席
 七月十一日 船色 國軍艦 ストツニ二席
 及プリンツ、アダンバート 歸當 沖ノ港へ入
 港仕ル家 羽ニナセ。右軍艦 港内ニ於テ水
 雷火及海ノ射的 浴習ヲおシ 危險ニ付
 越港モヨリ 由テ 右ニ當縣ニ 何嘗同左
 モナサス 艦ニ 諸方 船ニ 控 艦内ニ於
 テ 演習ニシタル 儀ニ 及ルニ 於テ 不
 ナラス 且ヨリ 危險ニ 在ルニ 付 直ニ 門 越 領
 事 艦一 夜 更ニ 老シ 差止 方 思 存 存 必
 領ニ 直ニ 軍艦一 通ニ 進ニ シラ 之ニ 付 船
 止メ 先モ 去セリ 且 頭ニ 末 艦 軍艦ノ
 不注意ヲ 爲ルニ 警 表シ 且 以 末 艦
 了 軍 ナキ 極ニ 危 計 多ク 出 平 和ニ 結了
 仕 爲 先 勿 急 難 未 上 申 及 置 事 也
 明治三十七年七月一日

七月八日 記録局寫

兵庫縣

兵庫縣令 赤松 昌純

外務卿 井上 馨 殿

昌純

5-0066

0130

別紙

六月三日 兵庫 兵隊 兵隊

電報

去ルナ方 留生及上海 財的 アナレク 先除 七ナカラ
リル 古風 七ナカラ 宿才
造ニシテ 差止方 照 止メナリ 七ナカラ
直ニ 事 通達 止メナリ 七ナカラ
ニシテ 領 表 陸軍 兵隊 兵隊
射シ 七ナカラ 七ナカラ

本書 兵隊 内務省 通達 見当り 七ナカラ 七ナカラ

内務省

播逸軍艦ブリスマ丁カトルト号 猿島ニ移ラ
下り大砲射的一件

外務省

出仕 印

おきき百四ハ
獨逸軍艦プリンス・アドルベルト
トシエ本月廿日より
的拖引イタシ度
艦キ十日間大砲射
口國領事より申
越

本局

印

印

印

5-0066

0134

アジア歴史資料センター

Japan Center for Asian Historical Records

http://www.jacar.go.jp/

佛ノ部

佛國之部

外務省

5-0066

0136